

# MRI 対応ペースメーカーが植え込まれた患者の

## MRI 検査についてのご案内

従来一般的な心臓植え込み型電氣的機器（ペースメーカー、除細動器、）が植え込まれた患者は MRI 検査が禁忌であることは広く認知されていますが、特定の条件下において MRI 検査が可能となる新しい植え込み型ペースメーカーが開発され、日本国内でも 2012 年 10 月より導入されました。

当院でも 2014 年 1 月より施設基準を満たし、対応ペースメーカー植え込みが実施可能となりました。それに伴い、MRI 対応ペースメーカー植え込み患者の MRI 検査もお受けすることができるようになりました。

### MRI 検査を受けるための条件

※ MRI 検査を受けるためには、下記の条件をすべて満たす必要があります。

- 『条件付き MRI 対応ペースメーカーカード』を患者本人が所持していること。
- 当院が施設基準を取得しているデバイスメーカーに限り可能です。
- ペースメーカーが植え込まれて 6 週間以上経過していること。
- 植え込み型心臓ペースメーカーとリードがすべて同一メーカーで条件付き MRI 対応機器であること。
- 心臓血管外科医師のチェックでペースメーカーおよびリードのデータが良好であること。
- その他の MRI 検査に禁忌となる項目がないこと。

### MRI 検査の実施について

MRI 検査を受けるためには、検査当日に心臓血管外科を受診し『条件付き MRI 対応のペースメーカーカード』『ペースメーカー手帳』を提示していただき、ペースメーカーのチェックを行います。

上記の条件をすべて満たしている場合でも、夜間救急外来受診時など、事前の心臓血管外科の受診が困難な場合は、MRI 検査はお受けできません。

当院では放射線科医師、心臓血管外科医師、臨床工学技士、診療放射線技師が万全な体制で検査を行いますので安心して検査をお受けください。

その他、MRI 検査の可否に関する詳細は心臓血管外科の担当医師へお尋ねください。

※ 検査当日に心臓血管外科医師が緊急手術などで不在な場合は検査を受けることが出来ないことがあります。

中国労災病院	0823-72-7171
心臓血管外科	内線 310
放射線科・MRI 検査室	内線 435